EPSON ELP-52 クイックリファレンスガイド

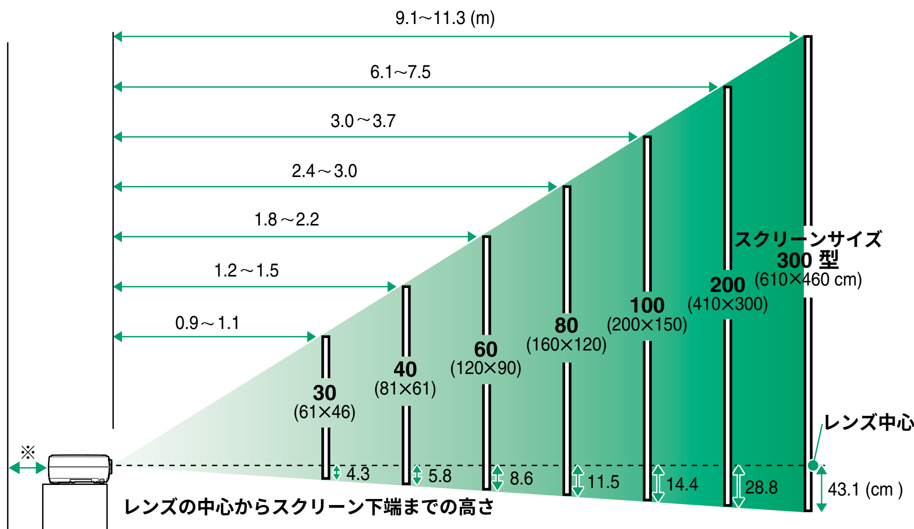
お使いになる前には、取扱説明書をよくお読みください。

⚠**警告** 電源が入っているときは、レンズをのぞかないでください。

画面サイズを合わせる


取扱説明書「スクリーンサイズと投写距離」

お好みの画面サイズになるように、レンズからスクリーンまでの距離を決めます。
下記の値は計算値のため、多少異なることがあります。設置の目安にしてください。



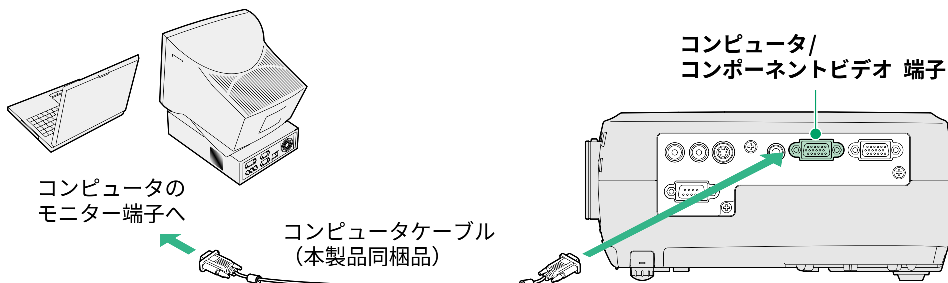
※壁際に設置する場合は、壁から20cm以上の間隔をあけてください。



コンピュータと接続する場合


取扱説明書「コンピュータとの接続」

接続は、それぞれの機器の電源を切った状態で行ってください。



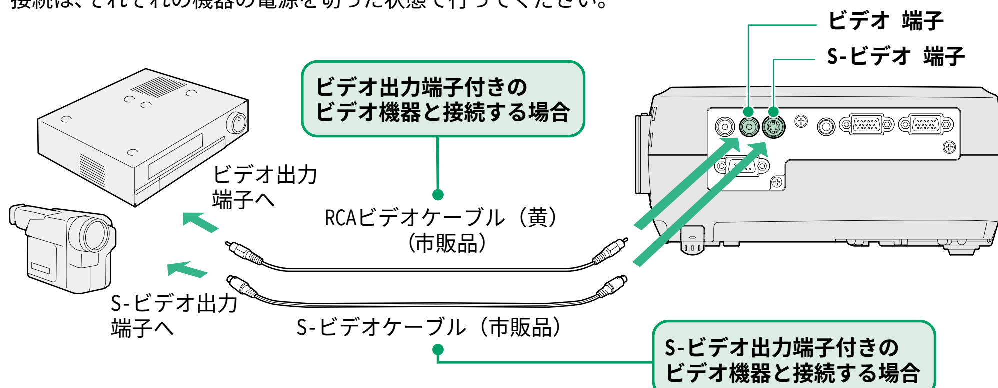

ポイント

コンピュータのモニター端子の形状によっては、同梱のコンピュータケーブルでは接続できない場合があります。市販のアダプタなどで変換してください。

ビデオと接続する場合

取扱説明書「ビデオ機器との接続」

接続は、それぞれの機器の電源を切った状態で行ってください。

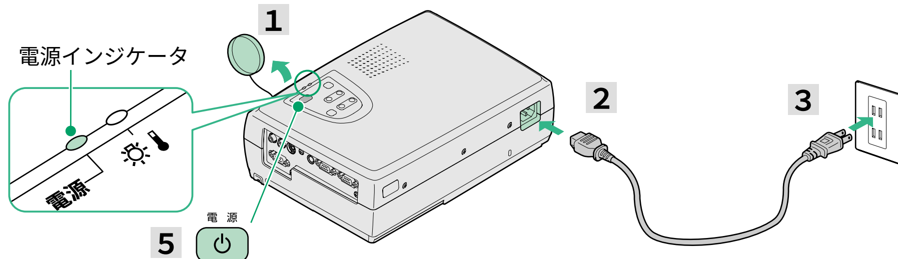




ポイント コンポーネントビデオ(DVDプレーヤやBSデジタルチューナなど)と接続する場合は、オプションのコンポーネントビデオケーブルやD端子ケーブルで本機左側面のコンピュータ/コンポーネントビデオ端子と接続します。

投写までの手順

取扱説明書「電源を入れ投写しよう」



1 レンズカバーを外します。

2 本機に電源ケーブルを差し込みます。

3 電源プラグをコンセントに差し込みます。
電源インジケータがオレンジ色に点灯します。

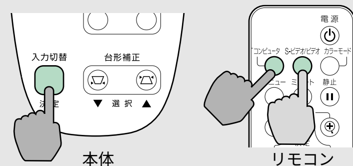
4 入力機器の電源を入れます。
ビデオ機器の場合は、[再生]や[プレイ]ボタンを押します。

5 電源 を押して電源を入れます。
電源インジケータが緑色の点滅に変わり、投写を開始します。（ウォームアップ中）



ポイント

- 投写されないときは、入力信号を切り替えます。



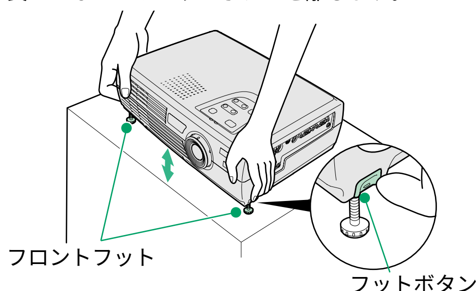
- ノートタイプや液晶一体型のコンピュータと接続したときには、キーや設定によって映像信号の出力先を切り替える必要のあるものがあります。
取扱説明書「電源ON、投写開始」

調整

取扱説明書
「投写画面を調整しよう」

● 投写角度の調整

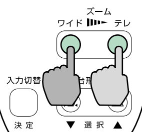
両側面のフットボタンを押したまま、本機前面を持ち上げます。フロントフットがちょうどよい長さになったらフットボタンを離します。



● 投写サイズ・ピントの調整

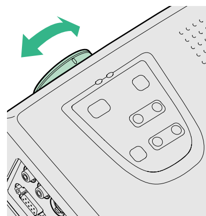
投写サイズの微調整

本体操作パネルのズームボタンの[ワイド]側を押すと映像を拡大、[テレ]側を押すと映像を縮小します。



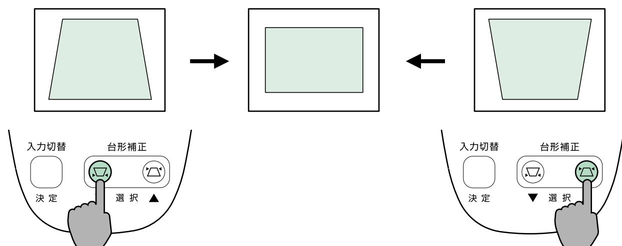
ピントの調整

フォーカスリングを回して調整します。



● 台形に投写されているとき

本体操作パネルの[台形補正]ボタンを押して台形ゆがみを補正します。




ポイント

次の調整機能もあります。

- **自動セットアップ（コンピュータ映像投写時のみ）**
  取扱説明書「コンピュータ映像の調整」
  入力されるコンピュータ映像信号が切り替わるたびに、自動的にコンピュータの映像を最適な状態に調整します。自動セットアップで調整しきれない場合は、環境設定メニューで個別に調整します。
- **その他の調整** 取扱説明書「環境設定メニューの機能と操作」
  リモコンの[メニュー]ボタンを押して、環境設定メニューを投写画面に表示し、明るさやコントラスト、カラー調整などの各種設定を行えます。

終了の手順

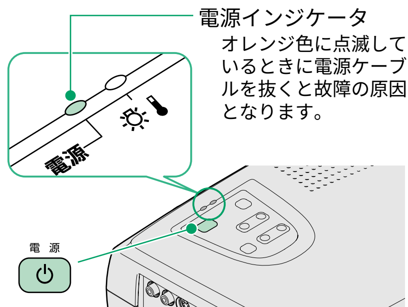
取扱説明書
「電源を切り終了しよう」

1 **接続している機器の電源を切ります。**

2 電源 **を２回押して電源を切ります。**

電源インジケータがオレンジ色に点滅します（クールダウン中／約20秒）。

3 **電源インジケータがオレンジ色の点灯になったことを確認し、電源ケーブルを抜きます。**



便利な機能

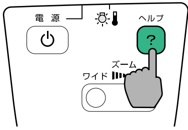
カラーモード選択	リモコンの［カラーモード］ボタンを押すたびに、あらかじめ用意された下記の6種類の画質を選択できます。 **・sRGB　・ノーマル　・ミーティング** **・プレゼンテーション　・シアター　・ゲーム**	取扱説明書「映り具合を選ぶ（カラーモード選択）」
ミュート機能	リモコンの［ミュート］ボタンを押すたびに、映像と音声を一時的に消す/解除するを指定できます。	取扱説明書「ミュート機能」
自動セットアップ機能	接続されたコンピュータの信号を判断し、映像を最適な状態に自動的に調整します。	取扱説明書「コンピュータ映像の調整」

困ったときに

取扱説明書「困ったときに」

● ヘルプを見る

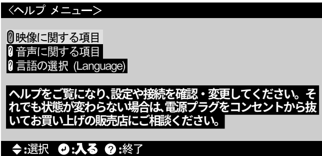
1 本体の ヘルプ ? を押します。



2 見たい項目を選択します。
本体の[▼ 選 択 ▲]ボタン（リモコンの場合は、[▲][▼]ボタン）を押します。

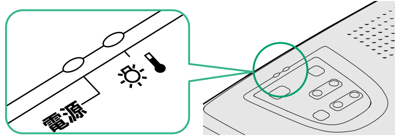
3 項目を決定します。
本体、またはリモコンの[決定]ボタンを押します。

4 内容が表示されます。
ヘルプメニューを解除するときは、本体の ヘルプ ? を押します。



● インジケータを確認する

本体操作パネルのインジケータで本機の状態を確認できます。下表でそれぞれの状態を確認し、対処してください。 詳細は『取扱説明書』「故障かなと思ったら」



電源インジケータ　○点灯　-○-点滅

状態	原因・対処
オレンジ ○	スタンバイ状態です。この場合に限り、電源ケーブルを抜くことができます。 電源 ⏻ を押すと投写します。
オレンジ -○-	クールダウン中です。約20秒たつとスタンバイ状態（オレンジ色に点灯）になります。
緑色 ○	投写中です。
緑色 -○-	ウォームアップ中です。ウォームアップ終了後、映像信号が入力されると投写します。

（異常/警告）インジケータ　○点灯　-○-点滅

状態	原因・対処
赤色 ○	内部が高温になっています（オーバーヒート）。 ランプが自動的に消灯し、投写できなくなります。約５分間、そのままの状態で待ちます。５分後に電源プラグを抜いて差し直すと、状態が復帰します。電源 ⏻ を押して電源を入れ直します。
赤色 -○- (0.5秒間隔)	ランプに異常が発生しています。 ランプを取り出し、ランプ割れを確認後、再セットします。ランプが割れている場合は、エプソンサービスコールセンターにランプ交換を依頼してください。
赤色 -○- (1秒間隔)	内部に異常があります。 操作を中止し、修理を依頼してください。※
オレンジ -○-	高速冷却中です。これ以上内部の温度が高くなると投写を停止します。 吸気口、排気口がふさがっていないか、室温が高すぎないか、確認してください。

※ 修理に関するお問い合わせは、エプソンサービスコールセンターまでご連絡ください。

Printed in Japan
02.09-.6A(C05)　　404009000